

高分解能溶液核磁気共鳴測定装置

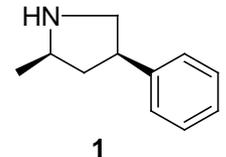
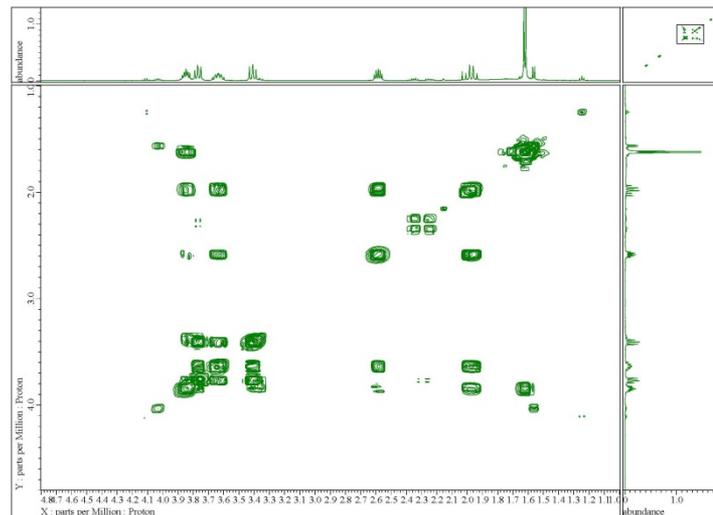
核磁気共鳴分析装置(液体)

日本電子(株) JEOL RESONANCE
JNM-ECX-500 II

磁場強度 11.8 テスラ
 ^1H 共鳴周波数 500 MHz
多核測定核種 $^{15}\text{N} \sim ^{31}\text{P}$
検出器 液体用 5 mm



核スピンを持つ元素を測定する機器であり、本装置では主に水素(^1H NMR) または炭素(^{13}C NMR)を測定している。有機化合物の同定や構造決定に極めて有用な装置である。



水素の測定(^1H NMR)によって、水素の数、水素の環境(どのような元素に結合しているか)、近隣の水素と水素との関係を知ることができる。

ピロール誘導体(1)のCOSYスペクトル